

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年 7月

事業所名 Gripキッズ両国緑校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は 改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	4	4	0	活動時間、内容によりパーテーションなどで 視覚的にも区切りをつけています	規定のスペースは確保しております。
	②	職員の配置数は適切である	2	4	2	他校舎とも連携を取り人員配置の調整を行っ ている	職員人数は適正だがお子様の通所時間が重 なると人手が欲しい場面もあるがシフト組をた 校舎とも連携確認を行うことによりヘルプ調 整が早くまりました。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	5	0	手すりなどは今のところ設けていない。段差 などはないが問題点などが見つかった際には 早急に検討、対応している。	段差はないが踏みやすい箇所をなくすことを 検討していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目 標設定と振り返り）に、広く職員が参画してい る	3	4	0	開校時、閉校時に職員間でミーティングを行 い情報共有や振り返りを行っている	これからも取り組みレベルアップしていきま す。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	4	3	0	評価票やアンケート、lineを使い保護者様の 意向を把握しております。	日々の引き渡し時も保護者様と密に情報共 有していき業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開している	5	1	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	0	7	0		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	5	2	0	社員間では社内研修などを設け パート、アルバイトさんには外部研修の受講 機会を作っている	
適切な支 援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成している	7	0	0		日々のケース記録や本人、保護者様に簡単 なモニタリングシートとを記入していただき、 それをもとに支援計画書を作成してしま す。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	3	4	0		標準化されたアセスメントツールを使用してお ります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	2	1	職員だけではなくパートさんにも広く話を聞き 参考にしていきます。	社員間で開発、支援目的を設定しておりま す。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい る	7	0	0	工夫をするための情報も収集している。	週ごとに活動内容を変えております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	1	6	0		長期休暇中は主に学校の宿題のサポート、 祝日は特別なプログラムを設定しておりま す。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計 画を作成している	5	3	0	全ての児童生徒に合わせることは難しいが、 状況に 可能な限り対応している。	集団活動、個別の活動、学習の3つの柱か ら、計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の内容や役割分担につい て確認している	8	0	0		朝社員間での引継ぎ、パートさんが出勤され たらそこで全体での引継ぎを行っております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付い た点等を共有している	4	2	1	話した内容をしっかり取り入れ次の療育につ なげていきます	終了後は社員間で気になったことなど支援に ついて話し合いを行っております。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげている	6	2	0	毎日ケース記録に記述している。	支援終了後には日々のケース記録を記入す る時間を設けております。	
⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい る	3	3	1		お忙しい方も沢山いらっしゃるのて日々の引 き渡し時などにもお話しし計画の見直しをお こなしています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は 改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ 合わせて支援を行っている	2	5	0		ガイドラインに沿った支援を行っております。
	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画している	0	7	0		
	⑯	学校との情報共有（年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連 絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡）を適切に行っている	6	2	0	ラインにて密に情報共有を行っております。	支援前日にお迎え場所、お迎え時間の確認 をlineにて確認しております。
	⑰	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	4	2		現在ケアを必要としている方がいないので主 治医との連携はとっていません。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間で 情報共有と相互理解に努めている	3	4	0		引き続き関係機関との連携に努めていきま す。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等している	1	6	0		該当利用者がまだいません。
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修を 受けている	1	5	1		外部のズーム研修や社内研修を設けていま す。
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	2	2	3	現在利用されている方の大多数が学童を利用 しているため特に交流の機会をもうけていま ない	是非という声があれば随時検討していきま す。
	㉓	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参 加している	0	6	1		参加機会を模索中です。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っている	8	0	0	引き渡し時などに保護者様に状況を説明して おります	スタッフ間でも情報共有しご利用者様に沿っ た支援に努めます。
㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支援 を行っている	1	5	1	面談時や引き渡し時などにも日々お話しを 通じて対策を行っております。	個々の対応策をスタッフ間で考え個別に合っ た学習方法を伝えご家族様負担を減らせる ように努めています。	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	7	1	0	体験面談時に利用者様の負担についてや 受給者証について説明を行っております。	契約時に主に行っております。
	㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	1	0	面談時などに出た事柄内容について スタッフミーティングの際に内容を共有してい る	随時電話対応や、面談などご希望でしたらお 受けしております。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	0	5	2	集団活動時に保護者様も一緒に参加できる のを実施したことがある	今後も保護者児童間の交流も含め需要があ れば実施していきます。
	㉘	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に周 知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対 応している	6	2	0	社員皆で保護者様のlineを確認できる状況に しておりすぐに対応出来る体制を整えつつあ る	いただいたご意見や苦情など、職員間で共 有、周知することで支援の質の向上に努めて います。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	2	5	0	集団活動の内容や様子などの写真などを 保護者様にlineにて発信したり 手紙により活動内容を報告しております。	集団活動の内容やイベントの告知、ご利用意 向調査、学習の進捗などについて定期的に 発信しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は 改善目標
	③⑤	個人情報に十分注意している	6	2	0	注意はしていますがミスなどが怒ることを想定しながらチェックしています。	事業所や送迎時などの会話、書類などダブルチェックしております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	6	1	0		職員全員が特性を理解し、個々の児童生徒に一貫した支援に努めております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っている	1	5	2	町内会の活動交流の機会と時間が合えば参加します。	招待につきましては検討して参ります。
非常時 等の 対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知している	3	5	0	保護者様には契約時などに対策対応を伝え ております	各種マニュアルを作成し、フローチャートなど を教室内に掲示しております。職員のみならず、 児童生徒・ご家族様へも説明に努めて参 ります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	5	3	0		定められた訓練、水害訓練などを定期的 に行っております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	7	0	0		研修機会は設けております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し理解を得た上で、放課 後等デイサービス計画に記載している	5	1	0	行った際にはすぐに保護者様にどのようにな ど伝達しております。	職員皆が身体拘束の研修をうけています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	5	2	0	アレルギーの聞き取りは契約時に確認してい る。	要請に応じた対応をしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	6	1	0	共有しております。	ヒヤリハット報告書は目に留まる場所にあり、 記入、閲覧し易くしております。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。